



Japan Mobility Show

ジャパンモビリティショー2025 参加ガイド
部門出展・企画コンテンツ参加・その他メニューなど多様な参加方法のご案内



一般社団法人日本自動車工業会
JAPAN MOBILITY SHOW 事務局

Japan Mobility Show

Table of contents

01

JAPAN MOBILITY SHOW について

[P02～P08](#)

02

JAPAN MOBILITY SHOW 2023 / 2024 実績

[P09～P17](#)

03

JAPAN MOBILITY SHOW 2025 開催概要

[P18～P23](#)

04

参加メニューのご紹介

[P24～P25](#)



部門出展

[P26～P34](#)



企画コンテンツ参加

[P35～P37](#)

● Tokyo Future Tour 2 (仮)

[P38～P63](#)

● Mobility Culture Area (仮)

[P64～P66](#)

● Startup Future Factory (仮)

[P67～P73](#)

● Out of KidZania in JMS2025

[P74～P80](#)

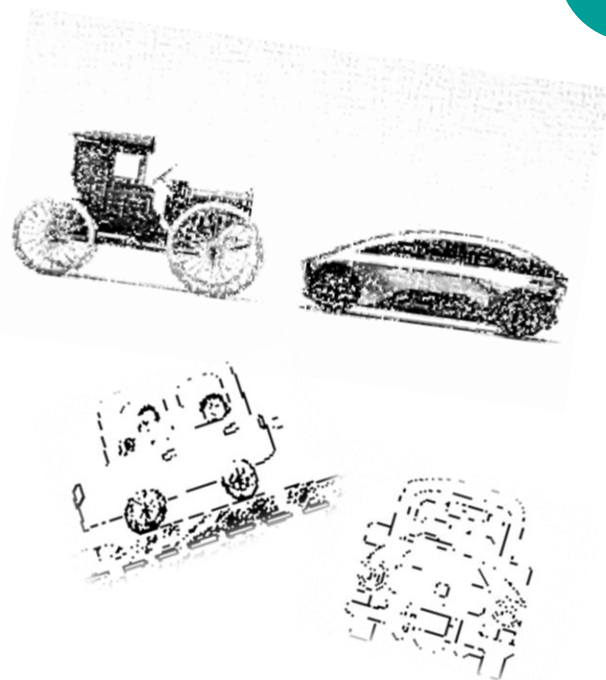
● Food Area (仮)

[P81～P83](#)



プロモーション・サポートメニュー

[P84～P87](#)





JAPAN MOBILITY SHOW について

1954 東京・日比谷公園で第1回「全日本自動車ショー」として開催、当時は乗用車よりもトラックやバスなどの商用車であり、まだ自動車一般家庭に普及しておらず、自動車の展示が珍しかったため、多くの来場者を集めた。



1955 第2回開催

1956 第3回開催

1957 第4回開催
「PRセンター」にて自動車デザインを取り上げ、「自動車なんでも相談室」を開設、宣伝の場から商談の場へと進化を遂げた年であった。



1958 第5回開催

1959 第6回開催

1954～
歴史の始まり

1960～

1970 第17回開催、1954年から毎年開催される。はじめて輸入車が本格的に参加。インターナショナルショーとしてデビューをした。

1964 第11回開催
これまでの「全日本自動車ショー」を「東京モーターショー」に改める。東京オリンピック開催を契機に、国内のインフラ産業の発展が加速し多様な車両が紹介されるようになる。



1963 第10回開催

1962 第9回開催

1961 第8回開催

1960 第7回開催

1971 第18回開催

1972 第19回開催

1973 第20回開催
記念すべき20回開催と共に2年に1回のイベントへと変化した。

1975 第21回開催

1977 第22回開催

1979 第23回開催
1970年代には日本車が世界市場で急速に認知され始め、東京モーターショーも国際的なイベントとして注目されるようになった。日本の自動車メーカーは省エネ技術や排ガス規制に対応したエコカー技術に注力し燃費向上技術が展示。

1970～ 国際的な発展

未来的なコンセプトカー

1980～

1989 第28回開催

平成へと年号が変わったこの年、東京モーターショーは第6回以来、30年来の開催地、晴海から千葉県・幕張メッセへと会場を移した。同施設のこけら落としイベントとなった第28回ショーのテーマは「自由走。ハートが地球を刺激する」。

1987 第27回開催

1985 第26回開催

1983 第25回開催

1981 第24回開催

1991 第29回開催
「発見、新関係。人・くるま・地球。」がテーマ。来場者数は東京モーターショー史上はじめて200万人を突破したが、15日間への期間変更や開場時間の延長により、来場者そのものの分散化が図られた。課題を克服しつつあった電気自動車も注目された。

1993 第30回開催

1995 第31回開催

1997 第32回開催

1999 第33回開催

1990年代になると東京モーターショーは環境問題やエネルギー効率が大きなテーマとなり、ハイブリッドカーや電気自動車などの環境対応車両が注目を浴びました。1997年にはトヨタがプリウスを発表し、ハイブリッドカーの実用化が進むと同時に、多くの自動車メーカーがエコカー市場に参入しました。

1990～ 近代化と環境対応

IT技術の進化

2000～

2009 第41回開催

2007 第40回開催

「新・総合ショー」として、10年ぶりに開催形態を変更し開催され、エンターテインメント性を高めた参加・体験型の特別イベントを充実させ、来場者に「クルマの夢、楽しさ、素晴らしさ」を体感いただいた。

2005 第39回開催 1954年の第1回全日本自動車ショーから50年という節目の年に開催された第39回

2004 第38回開催

2003 第37回開催

2002 第36回開催

2001 第35回開催

2000 第34回開催

2011 第42回開催
これまで行っていた幕張から東京ビックサイトへ開催場所を変更。

2013 第43回開催

2015 第44回開催

2017 第45回開催

2019 第46回開催

自動運転やAIの活用など、次世代の技術に焦点を当てた展示が増え、この時期、電動化とともにカーシェアリングやMaaS（Mobility as a Service）の概念も注目され、自動車産業の枠を超えたモビリティの未来が議論されるようになりました。

2010～ デジタル革命と自動運転

2023 Japan Mobility Show

東京モーターショーから
JAPAN MOBILITY SHOWへ

ワクワクする未来を、創出していくための
『共創プラットフォーム』として始動



Japan Mobility Show Bizweek

企業同士をマッチングさせて事業共創を加速させる、ビジネスイベント

Meet-up Box



2024 未来を創る、仲間づくりの場

2025

第48回目となる2025年ショーテーマ
「ワクワクする未来を、探しにいきましょう！」

Japan Mobility Show

第1回:1954年 - 第46回:2019年
TOKYO MOTOR SHOW
『自動車総合展示会』



東京モーターショー
のDNAを引き継ぎ

Since:2023年

Japan Mobility Show

ワクワクする未来を、創出していくための

『共創プラットフォーム』

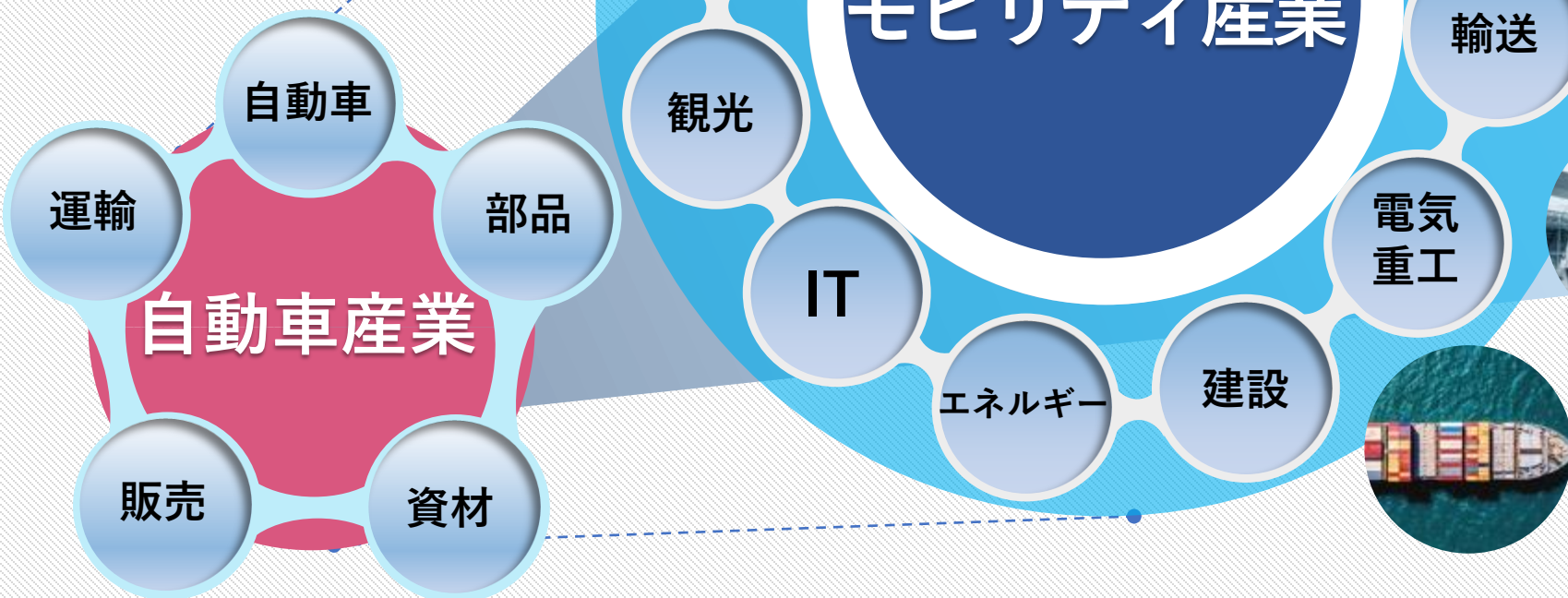
モビリティ社会に向けて
未来の共創
豊かで夢のある
モビリティ社会へ

モビリティ
の魅力訴求
産業・機能・体験
多角的な魅力訴求

新しい仲間
スタートアップ
他産業の巻き込み

モビリティ産業 の拡張

オールジャパンで
モビリティ産業を成長させていく



MISSION

社会的使命

日本経済を元気にし

日本の未来にワクワクする人を増やす

VISION

目指すべき姿

オールジャパンで取り組む

日本の明るい未来を生み出す
共創プラットフォーム

VALUE

行動方針

新しい仲間をつくろう

これからの未来について はなそう

そして、みんなで一緒に未来をつくろう

2B

ビジネスイベント

Japan Mobility Show Bizweek

モビリティ社会構築に向けて
企業同士の連携強化を図るコミュニティイベント

『未来を創る、仲間づくりの場』

ターゲット

2B：モビリティ関連事業社

2C：モビリティ事業従事者/モビリティ情報をいち早く感じたい人

2C

2B

ショーケースイベント

Japan Mobility Show

ビジネスイベントでの企業同士の繋がり継続と
生活者へモビリティの未来を伝えるショーイベント

『未来のワクワクを、探しに行く場』

ターゲット

2C：未来のモビリティシーンをいち早く感じたい人

2B：これから仲間になる新たなモビリティ関連企業



交互に実施

ビジネスマッチングプラットフォーム

Meet-up Box



ビジネス商談

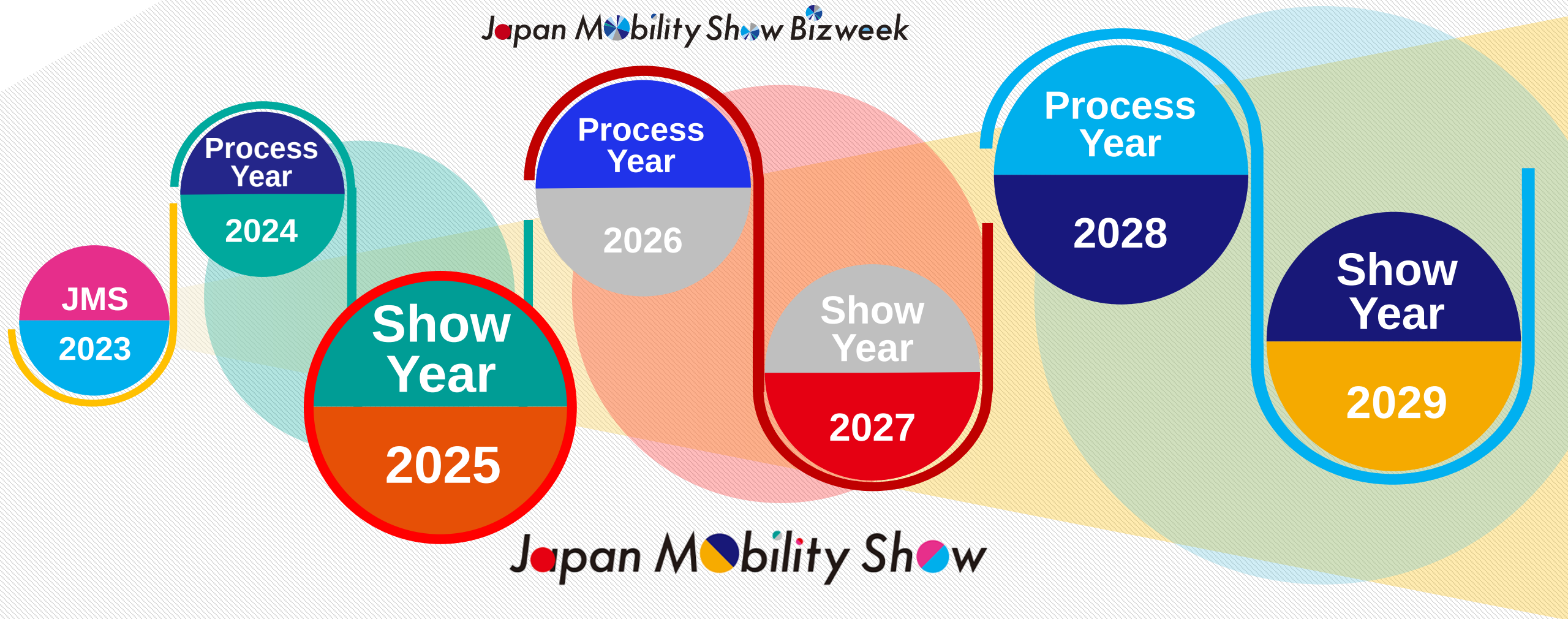


ビジネス共創

未来のモビリティ社会構築に向けて実態あるビジネス共創を推進する企業同志の集まる場

2年をワンパッケージにした継続的な活動として毎年開催

Japan Mobility Show Bizweek



Japan Mobility Show



JAPAN MOBILITY SHOW

2023 / 2024 実績

[Table of contents に戻る](#) 

Tokyo Future Tour

(モビリティの未来実演ショー)



モータースポーツ

(屋内・屋外)



e-Motor sports



Personal Mobility Ride

(屋外)



軽トラ市



Japan Future Session

(トークショー)



Startup Future Factory

(スタートアップ企業)



お笑い
LIVE

音楽
LIVE

ラジオ
公開放送

H₂ Energy Festival

トミカ

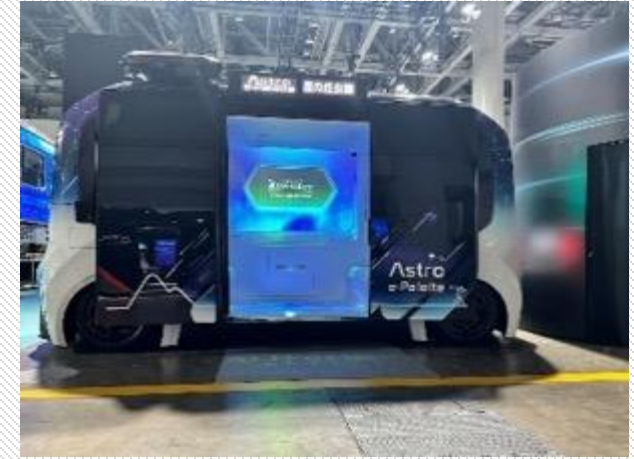
TAKARA
TOMY

キッズニア

KidZania



2023年の様子はこちら：<https://2023.japan-mobility-show.com/gallery/>



2023年の様子はこちら：<https://2023.japan-mobility-show.com/gallery/>



Japan Mobility Show
Bizweek 2024

事業会社とスタートアップによる

ブース出展

Find New Business Partners



車両展示



ビジネスマッチング

Promotion of corporate
co-creation



Meet-up Box

スムーズで効率的な
商談が可能に！



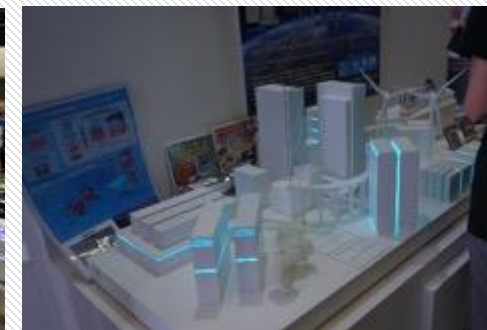
未来モビリティ会議

Discussions for Our Future



Future Mobility Forum

Japan Mobility Show Bizweek



Japan Mobility Show

2023年実績

- 会期：23年10月26日(木)-11月5日(日)
- 会場：東京ビッグサイト

参加企業数

約**500**社
過去最高を記録

スタートアップ
約**100**社

主催者企画の参加
約**200**社

来場者数

約**111**万人

来場者属性

29歳以下男女	就労比率	新規来場率	東京23区居住	家族/友人	外国籍
39.1%	77.5%	22.4%	36.6%	74.2%	4.2%

メディア露出

約**23,000**件

各メディア露出内訳

TV番組：約300件
新聞：約1700件
WEB：約21,000件

来場プレス数

約10,000人

経済効果

約**1,000**億円

マッチング件数

430件

Japan Mobility Show Bizweek

2024年実績

- 会期：24年10月15日(火)-10月18日(金)
- 会場：幕張メッセ CEATECと併載

参加企業数

203社

事業会社
58社

スタートアップ
145社

重工業・建設業・電気・IT・情報・通信産業などの新規企業も参加

マッチング件数

約**900**件



事後アンケートでの推計値
約**2,000**件

商談件数

約**400**件



事後アンケートでの推計値
約**1,700**件

業務連携

約**100**件ほど発生中（アンケートでの推計値）

メディア露出

約**1,400**件

Meet-up Box

登録企業数

約**1,000**社

事業会社：450社
スタートアップ：300社
その他：250社・団体

登録事業数

約**2,000**件

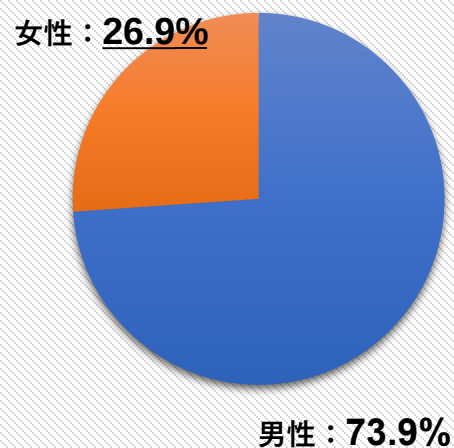
※24年11月時点

来場属性

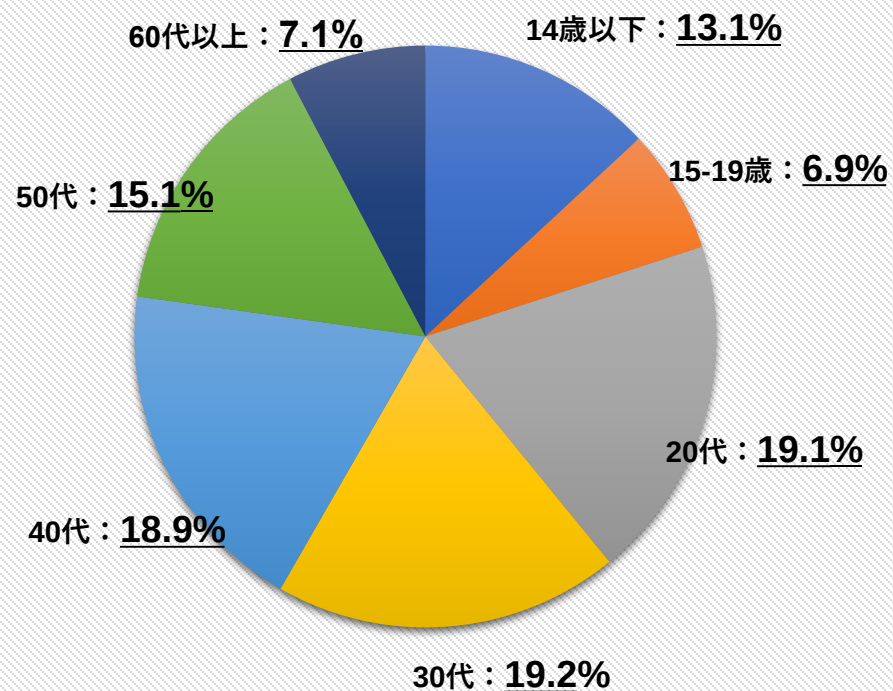
※JMS2023およびJMS2025の想定属性

111万人のお客様が2B・2C両方の顔を持ちご来場いただく総合イベント

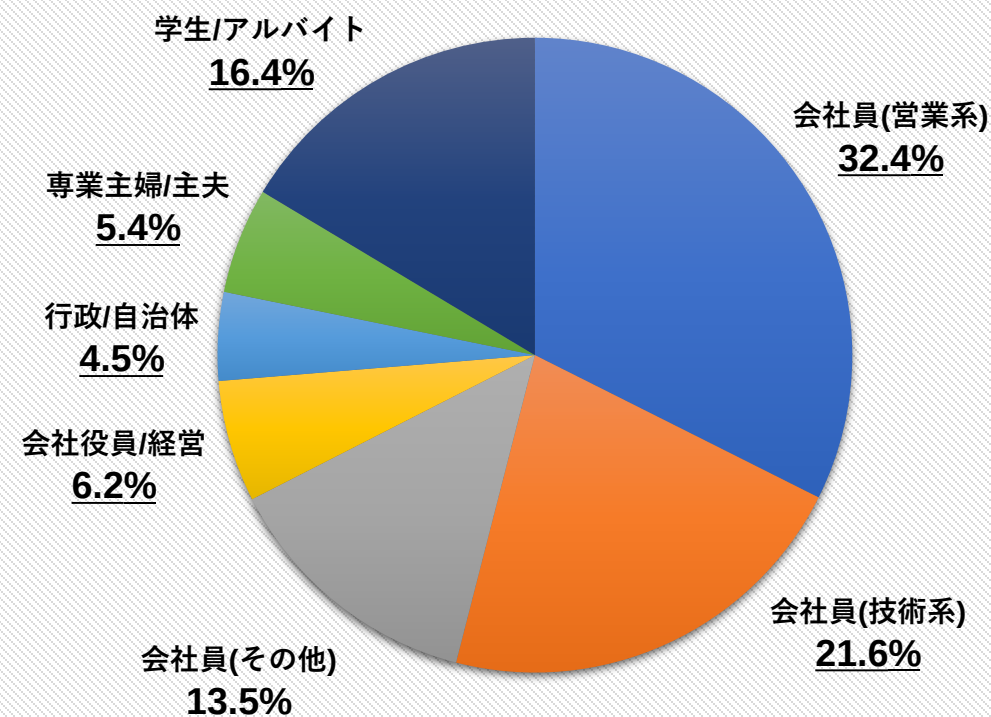
性別



年代



職業



2023年：約23,000件

メディア露出

2024年：約1,400件

Japan Mobility Show

Japan Mobility Show Bizweek



補足)

2023年：報道・情報番組・エンタメ関連など様々な切り口で取り上げられた

2024年：報道・経済番組を中心に取り上げられた



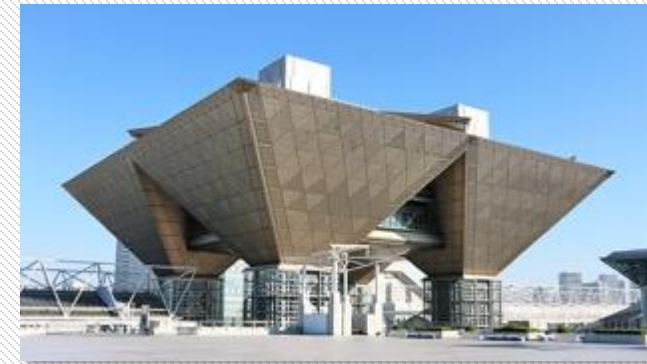
JAPAN MOBILITY SHOW 2025

開催概要

開催期間：2025年10月29日 水 – 11月9日 日

開催会場：東京ビッグサイト（東・西・南展示棟）

※大規模修繕工事対象ホール（東1-3ホール）を除く全館利用



日程	曜日	開催時間	名称
2025/10/29	水	8:00 - 18:00	プレスデー
2025/10/30	木	8:00 - 13:00	
		13:30 - 18:00	オフィシャルデー (オープニングセレモニー等招待者)
2025/10/31	金	9:00 - 19:00	特別招待日／ 障がい者手帳をお持ちの方の特別見学日
		13:30 - 19:00	
2025/11/1 2025/11/9	土 日	平日 : 10:00 - 19:00 土曜／祝日 : 9:00 - 19:00 日曜 : 9:00 - 18:00	一般公開日 (9:00 ～ 10:00は、入場可能な特別チケットをお持ちの方のみ入場可能)



Japan Mobility Show

ワクワクする未来を、探しにいこう！

様々なモビリティ関連企業のブース出展に加え、
多くの来場者に楽しんでもいただける、3本の柱を中心にした多面的なプログラムを企画中

1 「未来のワクワク」醸成プログラム

#FUTURE

- 役割 -

「モビリティの**未来の姿**」

- 目的 -

未来におけるモビリティの活躍する姿を通して、
日本の未来にワクワクを感じてもらい
JMS全体や世の中への共創機運の醸成

2 「モビリティカルチャー」共感プログラム

#CULTURE

- 役割 -

「モビリティ**そのもの**」

- 目的 -

四輪・二輪をはじめとした様々なモビリティ
の魅力に焦点をあて、モビリティ自体が
もたらしてくれる価値への共感

3 「ビジネス共創」推進プログラム

#CREATION

- 役割 -

「モビリティの**ビジネス**」

- 目的 -

日本経済を明るい方向へ向けていくために
モビリティ産業発展に資する仲間づくりと
企業間の共創を推進

お子様やご家族と一緒に楽しんでいただけるモビリティの総合イベント

#FUTURE



#CULTURE

#CREATION



#KIDS



#FOOD



#EXHIBITION





従来の部門に加えて、IT・情報・通信・公共交通・インフラ
などの出展部門「モビリティ関連部門」を新設



参加メニューの紹介

企業の様々なご要望にお応えする各種参加メニューをご用意しています。

1

部門出展

- 乗用車部門
- 二輪車部門
- 商用車部門
- 車体部門
- 部品・機械器具部門
- モビリティ関連部門 **【新設】**

2

企画コンテンツ参加

- Tokyo Future Tour 2(仮)
- Startup Future Factory(仮)
- Out of KidZania in JMS2025
- Others
 - － Mobility Culture Area(仮)
 - － Food Area(仮)

※順次追加/更新予定

3

プロモーション・サポートメニュー

- トークステージ協賛
- ピッチアンドアワード協賛
- ネットワーキングパーティー協賛
- アドボード/アドサイネージメニュー
- 公式アプリ/サイトバナーメニュー

※順次追加/更新予定

1 | 部門出展

部門出展に関してのご説明 出展規程より、2023年から2025年の変更点を中心に抜粋

JAPAN MOBILITY SHOW 2025 出展募集について

東京モーターショーから生まれ変わった“JAPAN MOBILITY SHOW”初回の2023年は111万人にご来場いただきました。
2025年のテーマは「ワクワクする未来を探しに行こう!」とし、「モビリティの楽しさ・すばらしさ!」
そして「未来への夢」を届けられるよう、各種コンテンツの参加募集を開始しますので、ぜひご参加ください!

部門出展
申込み締め切り: 2025年1月31日(金)

Tokyo Future Tour 2(仮) 参加
申込み締め切り: 2025年1月31日(金)
出展募集要項は参加申込クリック後の遷移先ページにあります。

※その他の出展申込は、準備が整いしだい開始します。



**Japan
Mobility
Show**

JAPAN MOBILITY SHOW 2025

**規程
REGULATIONS**

会 期: 2025年10月30日(木)・11月9日(日)
Dates: Oct. 30 (Thu.) ~ Nov. 9 (Sun.), 2025

会 場: 東京ビッグサイト
Venue: Tokyo Big Sight

2023年までの設定部門

「次世代モビリティ関連部門」



「モビリティ関連部門」に名称変更・対象拡大

陸だけでなく海・空のモビリティやロボティクス、またモビリティ社会を構成するコト・モノなどに係るより多くの方にご参加いただきたい

部門出展

- 乗用車部門
- 二輪車部門
- 商用車部門
- 車体部門
- 部品・機械器具部門
- モビリティ関連部門
【新設】



出展規程

規程の主な
改定ポイント

1-1 開催要綱 【P. 1】

会期・開催時間について

- 2013年から導入していた「プレビューデー」を廃止し、代わりに一般公開日へ変更。
一般公開日は、10月31日（金）13:30から。
- 前回2023年に導入した「アーリーエントリー」を平日は廃止し、土・日・祝日のみに設定。
一般公開日の土日祝日の開場時間を9時とし、9時～10時の時間帯は特別チケットをお持ちの方のみ入場可。

2-1 出展者の資格 【P. 5】

「次世代モビリティ関連部門」の名称を「モビリティ関連部門」へ変更。

2-6 出展物の条件 【P. 8】

「モビリティ関連部門」の出展物を「次世代モビリティ」「交通・移動」「IT・情報産業」「公共インフラ」と4つに分類。
また、出展内容の例示の幅を拡大。

第7類 モビリティ関連部門（抜粋）

A項／次世代モビリティ	電動モビリティ、自動運転モビリティ、マイクロモビリティ、自動配送モビリティ、次世代モビリティ車両（二輪・四輪含む）、ロボティクス、シェアリングサービス
B項／交通・移動	陸（鉄道、バス高速輸送システム）、海（船舶、スマート SHIPPING）、空（航空・宇宙）、輸送・物流（高速輸送システム）、観光・旅行、電機、重工業、建設・ディベロッパーなど
C項／IT・情報産業	情報通信・放送・SNS、IT及びエレクトロニクス機器関連（電子部品、デバイス、材料、素材、装置関連、ソフトウェア・コンテンツ関連）、金融・保険・セキュリティなど
D項／公共・インフラ	エネルギーをつくる・ためる・運ぶ・使う、化石燃料・原子力・水素・再生可能エネルギー、新興エネルギー、カーボンキャプチャストレージ(炭素回収技術)、エネルギーコンサルティング 行政、教育、医療、都市・住宅、農業、その他（上記に含まれないもの）

出展規程

規程の主な
改定ポイント

2-2 出展料【P. 5】

- 一般社団法人日本自動車部品工業会又は、一般社団法人日本自動車機械器具工業会の正会員については、「部品・機械機具部門」「モビリティ関連部門」両部門ともに会員価格を設定。

2-3 出展申込、出展料精算【P. 5】

- 新規出展者について、出展申込金を申込面積（小間数）の100%とし、入金の確認をもって申込完了とする。
- 出展料、出展取消料の支払いが遅れた場合には、遅延損害金を請求することがある旨を追加。

2-5 小間の割当【P. 6】

- 前回から引き続き、出展者が第三者との共同事業・協業等により開発する製品/サービス等を、共同で展示可能とする。

2-10 諸経費の負担と精算【P. 9】

- 出展者の負担となる費用の表記を整理。
- 支払いが遅れた場合には、「遅延損害金」を請求することがある旨を追記。
- インボイス制度の導入に伴う、東京ビッグサイト事務局が発行する請求書について、請求金額の計算方法を記載。

2-11 来場者の保護並びに出展物の保全・維持管理【P. 9】

- 小間に待機列が生じた場合に、出展者自身による待機列の小間内で整理する旨を追記。

2-16 提出書類一覧【P. 11】

- 「アンテナ使用申込」「公式行事参加申込」「食事券申込」を廃止。

出展規程

規程の主な
改定ポイント

6-7 天井吊下げ施工【P.30】

- 小間内上空に吊下げ施工が可能なのは、乗用車、商用車、二輪車、車体（屋内）部門に限ります。（変更なし）
- 吊下げる際の荷重制限に変更はありませんが、「300Kg/1ヶ所」の遵守の徹底をお願いいたします。

6-8 消防上の規定【P. 33・34】

- 東京消防庁が、令和5年12月26日付で禁止行為の運用基準を一部改正したため、裸火の定義、使用の要件を改訂。
- リチウムイオン電池（電解液）を搭載した機器、また水素ガスの取り扱いについての記載を追加。

8-5 物品の配布【P. 42】

- 来場者への配布可能な物品について、カタログ・パンフレット、または一人当たり最高で市価500円（消費税込）以内の物品に変更はありませんが、物品によっては会場にて配布中止の申し入れを行う場合がある旨を追記。
- 手提袋について、来場者への配布は継続して一切禁止ですが、プレスデーにおける取材用資料の配布に使用する場合、また、商談等で使用する場合は、小間内の商談スペースなどクローズドな場所での配布とすることを記載。

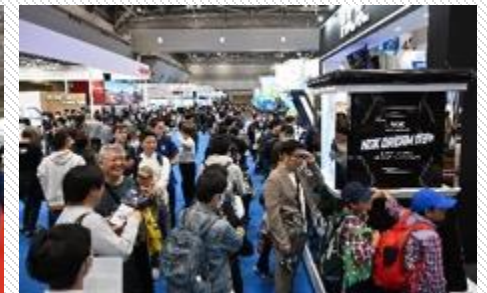
8-8 撮影（取材対応を含む）・配信等に関する留意事項【P. 43】

- 自社ブース及び開催風景・雑感の撮影・配信において、著作権、肖像権等へ抵触しないよう留意すること、また、万が一トラブルが起きた場合に、主催者はその責任を負わない旨を記載。
- 残業対象時間に撮影・配信を行う際には、届出が必要になる場合がある旨を記載。

出展料

出 展 部 門	単 位	金額（消費税込）	備 考
(A) 乗用車、(B) 商用車、(C) 二輪車、 (D-1) 車体（屋内）	1㎡	34,700円	
(D-2) 車体（屋外）		11,600円	
(E-1) 部品・機械器具	1小間＝約9㎡ (2.97m×2.97m)	411,200円	申込小間数は偶数単位とします。 (最低申込小間数は2小間)
(E-2) //		496,700円	
(F-1) モビリティ関連		411,200円	
(F-2) //		496,700円	

※E-1・F-1：一般社団法人日本自動車部品工業会又は、一般社団法人日本自動車機械器具工業会の正会員
E-2・F-2：上記団体準会員及び賛助会員、非会員



スケジュール

2024/11/21 (木)	出展説明会 / 申込開始	
2025/1/31 (金)	出 展 申 込 × 切	
2025/4月下旬	小間割決定 ① 乗用車、商用車、二輪車、車体（屋内）部門	
2025/5月下旬	小間割決定 ② 部品・機械機具、モビリティ関連 部門	
2025/7月中旬	各種お申込みのご案内	
2025/8/1(金)	申請申込書提出×切	保税貨物明細書 / 出展控室...他
2025/9/1(月)	申請申込書提出×切	小間設計図 / 電気 / 給水 ...他
2025/9/29(月)	申請申込書提出×切	臨時通信設備、アンカーボルト使用...他
2025/10月下旬 搬入開始 開催準備	2024/10/22(金) ～ 乗用車、商用車、二輪車・車体(屋内) 部門 2024/10/25(土) ～ 部品・機械器具、モビリティ関連 部門(10小間以上) 2024/10/26(日) ～ 部品・機械器具、モビリティ関連 部門(10小間未満)、車体(屋外)	

お申込みはこちら



- 出展申込は「JAPAN MOBILITY SHOW 2025 規程」の記載事項を了承の上、本ショー・オフィシャルWebサイトより、出展申込サイトにアクセスし、お申込みください。お申込みの際は、必要事項の入力、出展申込書に社印を押印の上、2025年1月31日（金）までに提出（アップロード）してください。
- 事務局が出展申込書を受領後、出展申込金（申込面積の50%相当額（税込）※）の請求書を発行しますので、請求書に記載された金額を支払期日までに精算して下さい。

※詳しくは「JAPAN MOBILITY SHOW 2025 規程」をご確認ください。

新規出展者（前回JAPAN MOBILITY SHOW 2023に未出展）は、申込面積100%相当額（税込）になります。



出展申込に関するお問い合わせ

一般社団法人日本自動車工業会
次世代モビリティ領域・ショー担当
TEL：03（5405）6127

<https://www.japan-mobility-show.com/app/contact/>

規程・施工・消防・運営に関するお問い合わせ

JAPAN MOBILITY SHOW 2025
東京ビッグサイト事務局（株）東京ビッグサイト

TEL：03（5530）1369

E-Mail：jms@tokyo-bigsight.co.jp

受付時間：平日 9：00～17：00

※土・日・祝・年末年始：12月28日(土)～1月5日(日)はお休みさせていただきます

2 | 企画コンテンツ参加

より多くの企業・団体の皆様と一緒に未来を創るきっかけとして、
また、ご来場の皆様とご参加の企業・団体の皆様がより強くつながるために、
会場全体をつなぐ役割として、多面的な主催者プログラムを実施いたします。

#FUTURE

**Tokyo
Future
Tour 2** (仮)

#CULTURE

**Mobility
Culture
Area** (仮)

#CREATION

**Startup
Future
Factory** (仮)

#KIDS

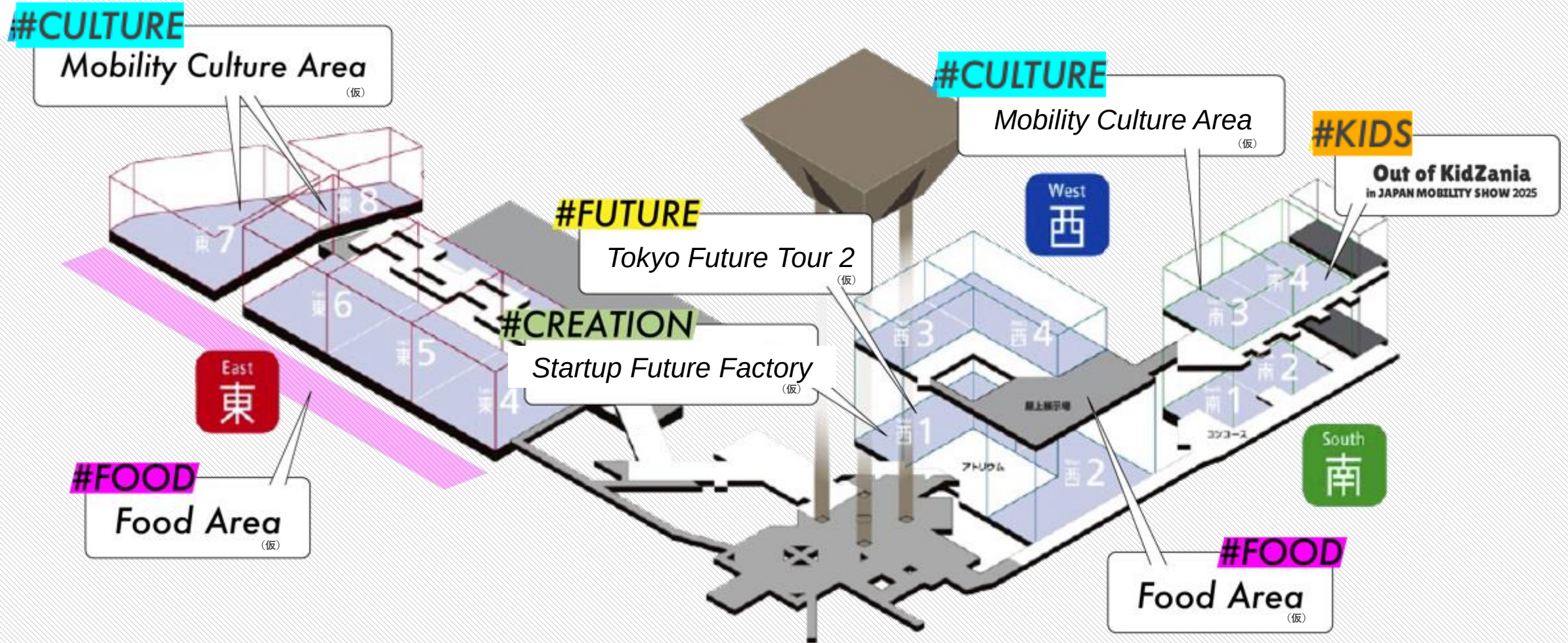
Out of KidZania
in JAPAN MOBILITY SHOW 2025

#FOOD

Food Area (仮)

会場

各主催者プログラム実施エリア（予定）



Tokyo Future Tour 2_(仮)

Tokyo Future Tour 2^(仮)

Tokyo Future Tour は、企業横断型の新しいショープログラムです。

様々なモビリティプロダクトやサービスが繋がり合うことで、
未来での暮らしを豊かにしてくれる、新しい価値が生まれます。

そんな、豊かで夢のあるモビリティ社会を構築していくために、
様々な未来の生活シーンを表現した、モビリティが主役の演出空間です。

2023年は、約50万人に大好評をいただき、2025年も第二弾を実施いたします。
個社単独での演出とは一味違う、企業横断で創る
Tokyo Future Tour 2^(仮) にぜひご参加ください！

Tokyo Future Tour 実績

未来を創る仲間



Supported by | NEDO

Special Thanks | ゴジラ-1.0 11月3日公開 • SPACE PORT JAPAN • RECORDS • 東進

参加企業：193社（後援 1社、協力 4社含む）

Tokyo Future Tour 実績 (2023年の様子)



Tokyo Future Tour 実績 (2023年の様子)



Tokyo Future Tour 実績 (2023年の様子)



プログラム概要

Tokyo Future Tour 2_(仮)

10年後の2035年を舞台にした未来のモビリティ空間をツアーするプログラムです。
遠くない未来での生活シーンを想像いただきながら、
それぞれに人にとっての「こんな未来があったらいいな」を膨らませていただきます。
通勤、通学での移動のあり方、学校やオフィス、家でのモビリティのあり方など、
モビリティ×生活シーンでのリアルな演出でお届けする新しい展示企画です。

●前回からの進化ポイント

リアルな生活シーンでの

① プレイスメント

機能的価値が分かりやすい

② デモンストレーション

LEDや照明演出など舞台設備の強化により、稼動が難しいモビリティでもよりリアルに演出することが可能になりました。



シーン設定

大きく3つのカテゴリの中で、工場・住宅・観光地などなど、製品ごとの魅力を最大限引き出す、個別の生活シーンを描きます。

Working（働く）

働く人・ビジネスのためのモビリティ

- 生活シーン -

学校

オフィス

ターミナル

工場

農場

病院

⋮

Living（暮らす）

衣食住・生活のためのモビリティ

- 生活シーン -

住宅

駐車場

店舗

コンビニ

レストラン

リビング

⋮

Playing（遊ぶ）

遊び・レジャーのためのモビリティ

- 生活シーン -

観光地

サーキット

スポーツ

アウトドア

公園

商業施設

⋮

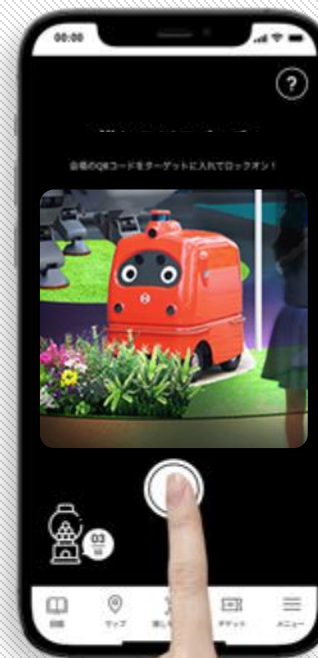
※最終的なテーマおよびシーン設定はお申し込みいただいた皆様のモビリティプロダクトも考慮して、最終調整してまいります。

ツアー促進機能

公式アプリ内のスタンプラリー型の機能により
空間内の様々なモビリティをくまなく体験いただく設定をご用意します。



探す・見つける



貯める



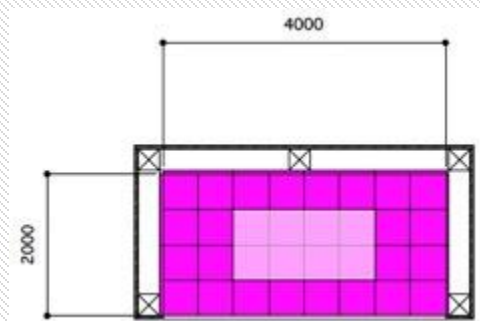
詳しく知る



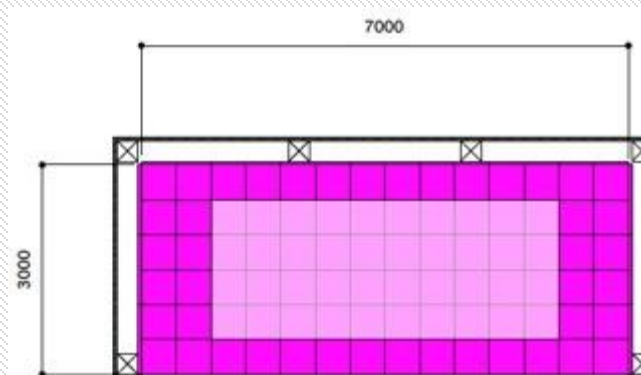
※画像はイメージです。

演出設備

空間の複数箇所にLEDの展示モジュールを設置予定。
映像との掛け合わせにより動的かつリアルなシーンでの展示が可能です。



製品 : D2000 x W1000



製品 : D5000 x W2000

イメージ



※製品サイズやスペースの兼ね合いで全ての製品にご用意できるとは限りませんのでご了承ください。

参加形式

参加メニュー	金額（消費税込）	備考
応援スポンサー	1,100,000円	※1社1口
プロダクトプレイスメント出展	550,000円 ～ 3,300,000	※オプション有
固定スペース出展	1,650,000円～	※スペース制限有
運営パートナー	物品・機材などのご提供	お問い合わせください

■展示期間は、[25年10月29日-11月9日の12日間](#)

■事業カテゴリによる金額設定

1. スタートアップ（設立10年未満）・行政・自治体・教育機関は、オプションを除いた[上記金額より5割引きを適用](#)

例：プロダクトプレイスメント出展：3,300,000円を選択の場合、1,650,000円＋オプション料金

2. 上記に含まれないその他企業・団体（設立10年以上）は、上記記載金額の通り

※設立基準は、2025年11月9日時点

▼お申し込みにあたって、実施スペースや企画の統一性を考慮し、以下の基準を設けさせていただいております。

参加資格および審査基準

- 企画趣旨との親和性 / 共創 / 協業の可能性を拡げる出展および製品内容
- 本企画内での出展が相応しいと思われる出展および製品内容
- 製品/サービスのサイズ・重量における会場制限に該当する出展および製品内容
- 最終的な演出や運営方法に関して、事前のご相談の上、主催者側にご一任いただける企業様
- 所定の枠が埋まり次第、募集締切

上記基準を踏まえ、事務局側で申込内容を確認させていただき、出展内容の調整および、出展内容の決定を行わせていただきます。

応援スポンサー

1口 1,100,000円 (税込)

*Tokyo Future Tour 2*_(仮)は、ただの企業横断の合同展示ではなく、
様々な企業・製品が掛け合わさることで、未来のモビリティ社会構築に向けて、
より良いヒントが得られる実験的な「共創の場」だと考えています。

明るい日本の未来と一緒に創るパートナーとして、
我々の想いにご賛同いただける企業様を募集いたしております。

皆様のご支援をもとに、*Tokyo Future Tour 2*_(仮)を実施・運営させていただきます。

ご支援を賜りました企業様への付帯権益は[こちら](#)。



プロダクトプレイスメント出展

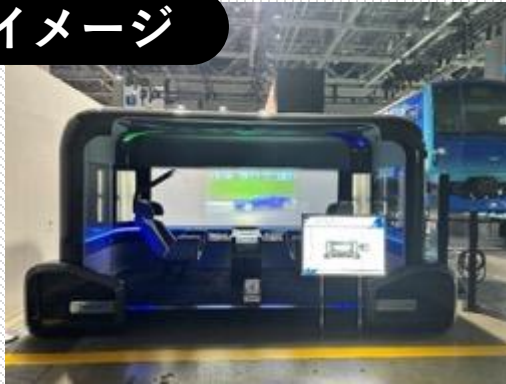
550,000円 ~ (税込)

Tokyo Future Tour 2(仮) の空間にて、貴社製品・技術・サービスの展示/紹介が可能です。

展示/紹介対象は、「製品・技術・サービスのみ」の取り扱いとなります。

装飾など行いたい場合は、「固定スペース出展」をご選択ください。

展示イメージ



※表示金額は、すべて税込金額となります。

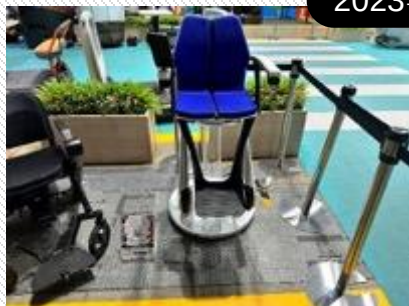
プロダクトプレイスメント出展

PLAN①： 1㎡以内

550,000円 (税込)

1㎡以内に収まる製品・サービスを**1点のみ**出展が可能。

2023年実績



PLAN②： 10㎡未満

2,200,000円 (税込)

10㎡未満に収まる製品・サービスを**複数点**出展が可能。

※1点で9㎡の場合は、1点のみ出展が可能。

2023年実績



PLAN③： 10㎡以上～20㎡未満

2,750,000円 (税込)

10～20㎡未満に収まる製品・サービスを**複数点**出展が可能。

※1点で19㎡の場合は、1点のみ出展が可能。

2023年実績



PLAN④： 20㎡以上

3,300,000円 (税込)

20㎡以上のサイズの製品・サービスを**1点のみ**出展が可能。

2023年実績



プロダクトプレイスメント出展（オプション項目）

○スペースを超えた稼働

+550,000円（税込）

お申し込みいただいた製品・サービス単体のサイズを超えて、会場内で稼働を伴う場合、こちらの項目を加算させていただきます。



○運営手配（操作対応等）

会期中に出展者様側での稼働操作などが難しい場合、主催者側にてスタッフの手配を行うことが可能です。必要に応じて、都度見積をご提出させていただきます。

内容に応じて都度見積



固定スペース出展

1,650,000円 ~ (税込)

Tokyo Future Tour 2(仮) の空間の一部スペース内にて、貴社製品・サービスの独自の出展が可能です。
スペース内の装飾・運営などは、出展者様にて実施をお願いいたします。
 ただし、全体の企画趣旨に合わせた出展・造作の調整を行わせていただきます。

展示イメージ



固定スペース出展

PLAN①： 25㎡未満

1,650,000円 (税込)

PLAN②： 25～50㎡未満

2,200,000円 (税込)

PLAN③： 50～100㎡以内

3,300,000円 (税込)

PLAN①～③の出展内容に応じて、使用いただけるスペース（㎡数）に変動がございます。

使用いただくスペース内では、製品・サービスを複数点展示いただくことが可能です。

スペース内の装飾・運営は、各出展者様にてご対応をお願いいたします。

※ご提供可能なスペースには限りがございますのでご希望にお応えできない場合がございます。



運営パートナー

演出機材や設備でのご協力

様々なモビリティプロダクトが登場する未来の東京空間を支えてくださる、
映像・照明・音響などの演出機材をお取り扱いのパートナー企業様を募集しております。
具体的な内容は、ご提供内容に応じてご相談させていただきます。

パートナーイメージ

例) 映像・照明・音響機材や特殊効果、演出機材など



映像機材
(プロジェクター)



映像機材
(LED)



照明機材
音響機材



特殊効果
(スモークなど)

Tokyo Future Tour 2_(仮) の参加メリット①

— 来場者(2C)やメディアへの圧倒的訴求力 —

●約50万人（2023年実績）に体験いただける圧倒的な接触機会のご提供



●多数のメディアによる製品・サービスの露出/PR機会のご提供



Tokyo Future Tour 2_(仮) の参加メリット②

ー 参加企業間(2B)でのつながりやビジネスチャンスの拡大 ー

2023年出展者様 事後アンケートより抜粋

●企業横断型への満足 (90%)

- ・今回は、同業や技術者の方だけではなく、女性、ご家族連れ、高齢の方々からの反応が非常に高く、今までコミュニケーションをとることが殆どなかった層のお客様方のご意見をたくさん頂けた。
- ・新たなショーとなり反響も大きく、クルマ業界外にお客様が多く来場され繋がりもできた。
一般のお客様にも新しい体験価値を提供でき、大変喜んでもらった。
- ・CASEとは一線を画す弊社の作品が、モビリティ業界関係者に留まらず、一般のお客様からも大変好意的に受け入れられたことに、出展した意義があったと強く感じます。
- ・TOKYO FUTURE TOURはモビリティやその周辺製品に特化した万博のような作りになっていて、来場者に未来の生活を感じてもらうオールインダストリーの大きなパビリオンという形態になっていて非常に良いものと感じている。
- ・モビリティ業界の仲間になれたと感じられたこと、そして異業種連携の可能性を大きく感じられたこと

●商談や問い合わせの反響 (70%)

- ・海外含め別のイベントへの出展依頼がありました。
- ・打ち合わせ、商談の依頼を多数いただいた。
- ・メディアで報道されたことにより、弊社ロボットも見たいと思って来場者された方がおられました。
また他メーカーさんから今後の取組みとして前向きな提案を頂くなど、会社間での会話も生まれております。
- ・Web等での情報のみでは感じられなかった実際のサイズ感などを体験いただくことができ、
実際の購入の検討など前向きな反応をいただくことができました。
- ・海外メディアからの問い合わせが多数寄せられ、これまでリーチできなかった層に認知してもらうことができた
- ・「こんなサービスを目指していた」「一緒に何かできないか」といった声をいくつかいただいた。

付帯権益

対象：

プロダクトプレイスメント出展社

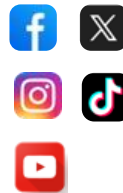
550,000円 ~ (税込)

固定スペース出展社

1,650,000円 ~ (税込)

① JMSを軸にした各種PR活用（自社リリース・SNS・広告など）

- TVCM及び各種SNSで使用可能なPR素材のご提供・使用権利



- JMS公式ロゴを活用した参加および出展PRでのご活用権利 ※画像はイメージ

※活用イメージ



- 会場内OOHでの露出（50万円相当）
- 公式サイトでのロゴ掲出（100万円相当）
- 公式アプリ内でのロゴ掲出（50万円相当）
- 主催リリースおよびプレス説明会での発信

会場内OOH



公式サイト



アプリ



② チケット提供・割引適用

NEW

- 特別招待券 50枚の提供（25万円相当）
※特別招待日 2025/10/31(金)9:00~ 入場可能
※入門証は別途配布
- 一般入場券1,350円での購入権利 ※通常3,000円



③ 公式アプリでの製品紹介

- 公式アプリでの製品紹介
参考）23年約20万DL、25年40万DL目標



※画像はJMS2023時の仕様

④ ネットワーキング参加

NEW

- JMS出展者およびスタートアップが参加予定のネットワーキングプログラムへの参加権利
※会期中3回実施予定中1回の参加（2名/社）
※開催は19時頃を予定、詳細今後ご案内



付帯権益

対象：
応援スポンサー参加社

1口 1,100,000円（税込）

① JMSを軸にした各種PR活用（自社リリース・SNS・広告など）

- TVCM及び各種SNSで使用可能なPR素材のご提供・使用権利



- JMS公式ロゴを活用した参加および出展PRでのご活用権利 ※画像はイメージ

※活用イメージ



- 会場内OOHでの露出（50万円相当）※PV単価0.5円で試算
- 公式サイトでのロゴ掲出（100万円相当）
- 公式アプリ内でのロゴ掲出（50万円相当）
- 主催リリースおよびプレス説明会での発信

会場内OOH

公式サイト

アプリ



② チケット提供・割引適用

NEW

- 特別招待券 **75枚** の提供（37.5万円相当）
※特別招待日 2025/10/31(金)9:00～ 入場可能
※入門証は別途配布
- 一般入場券1,350円での購入権利（通常3,000円）
※100枚ご購入で**16.5万円相当**お得



③ ネットワーキングプログラム参加

NEW

- 自動車メーカー含むJMS出展者およびスタートアップ企業
約100社参加予定のネットワーキングプログラムへの参加権利
※会期中3回実施予定中1回の参加（2名/社）
※開催は19時頃を予定、詳細今後ご案内

リード獲得単価20,000円で試算
100社程度参加=200万円相当

※JMS側から企業情報の提供は致しません



規程

参加に伴う注意事項

出展条件

- JAPAN MOBILITY SHOW 2025 開催期間（搬入日・搬出日含む）を通して展示可能なモノ・サービスであること。本番期間中の設営、撤去は出来かねます。
- 出展するモノ・サービスの概要がわかる資料（企画書・説明書・該当写真等）が提出できるもの。
- 稼働、実演などが可能なモノ・サービスであることが望ましい。
- 音量等発生する場合は、会場規程 などの上限に従うこと。
- 製品展示に係る什器は、出展製品ご提供者様にて手配をお願いいたします。※電気、給排水、ネット回線等、必要な場合は、あらかじめ申請をお願いいたします。
- 来場者に分かりやすいテーマごとにエリアを分け、各出展者の出展物を配置いたします。出展物の配置は、主催側にて申込内容を鑑みて一任とさせていただきます。
- 展示数、使用㎡数に応じて金額が変動いたします。
- 企業ロゴ、出展製品画像及び映像データのご提供をお願いする場合がございます。
- 主催側で実施する演出にご協力をいただく可能性がございます。
- 破産・民事再生法または会社更生法の手続き中である者、または金融機関から当座取引停止処分を受けている者の出展は出来ません。また、事務局が上記に等しいと認めた場合も同様とします。
- 暴力団・暴力団員、暴力団関係者、暴力団関係企業、総会屋等（総称して「反社会的勢力」という。）の出展は出来ません。
- 代理者（事務局の認めた団体を含む）を通して申し込む場合には、事務局は代理者を通じて連絡を行ない、代理者は全てに対し責任を負うものとします。

審査

- 出展は、出展内容を申込のうえ、主催側にて出展調整・審査後に確定となります。審査については以下の観点を中心に実施し、通過した企業にのみ出展確定連絡を致します。また所定の枠が埋まり次第、募集締切といたします。
- 開催趣旨との親和性 / 共創 / 協業の可能性を拡げる出展内容
- 製品/サービスのサイズ・重量における会場制限に該当する出展内容
- 部門出展による展示が相応しいと思われる出展内容

留意事項

- 事務局による施工を除いて、出展者の行為に属する費用（出展物の搬入搬出、展示、実演、撤去、廃棄物処理等）はすべて出展者の負担とします。
- 出展者及び代理者は、アンカーボルト使用料、消防設備（煙感知器・消火設備）、電気使用料、水道使用料、通信設備など、事務局に支払うべき経費があるときは、指定期日までに日本円で精算しなければなりません。
- 出展者側でも広報協力をお願いします。（公開可能タイミングなどは事務局からご連絡いたします）
- 本イベント期間中に、法令違反等の社会通念上、出展製品とすることがふさわしくないと判断される場合等において、参加の付与を取り消す場合がございます。
- 出展確定後の出展キャンセルはお受け致しかねます。
- 出展する際、企業名や活動内容の一部をJAPAN MOBILITY SHOW 2025及び日本自動車工業会の広報活動または、新聞、雑誌及びインターネット等の各種メディア等で公表させていただきます。また、報道関係者等からの取材にご協力をお願いすることがあります。
- イベントの内容は予告なく変更となる可能性がございます。
- 出展製品の即売は厳禁とします。 また、売約済の表示をしたり、購入者の名前、販売数量等を表示したりすることも禁止となります。

規程

参加に伴う注意事項

開催中止について

- 天災、騒乱、内乱、公権力による命令処分、ストライキ、感染症（以下、総称して「天災地変等」）またはやむを得ない事由があるときは、開催を中止することがあります。また事務局が特に必要と認めたときは、会期及び開場時間を変更することがあります。この場合、変更によって生じた損害は補償しません。また、この変更を理由に出展製品のご提供を取消しをすることはできません。

キャンセルポリシー

- 出展確定後の出展キャンセルはお受け致しかねます。やむを得ず出展が取りやめとなった場合は事務局で協議のうえ、キャンセル料を決定させていただきます。
- 原則入金後の返金対応は致しません。主催者都合による中止の場合については協議により決定いたします

個人情報取り扱い

- JAPAN MOBILITY SHOW 2025(以下「本ショー」といいます。)の主催者である、事務局は、個人情報取得に際し、適法かつ公正な手段によって行なうものとします。
- 出展情報、及び各種申請等で取得した個人情報は、当会主催の本ショーの運営及び各種業務を円滑に行なう目的に限定し、事務局及び事務局関係者(業務委託先や協賛企業含む)が共同使用致します。また、業務委託先、協賛企業には個人情報を厳密に管理するよう義務付けます。

損害責任 / 管理責任 / 保険

- 展示物等の運搬に関する全ての工程（貴社～展示会場）の輸送保険、及び会期中の展示物等に関する保険につきまして、出展者様のご負担となります。
- JAPAN MOBILITY SHOW 2025事務局が加入するイベント保険は賠償責任保険と傷害保険となり、出展に関わるものではございませんので、予めご了承ください。その為、会場において来場者、他の出展者およびその他第三者に対し人身または物的損害を生じさせた場合のために、各自にて保険への加入をお願いいたします。
- 期間中における会場の管理・保全については、事故防止に最善の注意を払いますが、天災、火災、盗難、紛失、その他不可抗力により、人身および出展製品に対する傷害・損害が生じた場合、その責任を負いかねる場合がございます。

運営にあたって

- 展示物等を稼働させるにあたり、専門/技術スタッフが必要な場合は、必ず出展者様にて手配をお願いいたします。
- 一部演出として利用させていただく場合については、事前に展示・操作方法などレクチャーをお願いする場合がございます。
- 説明、シミュレーション体験、VR体験などの運営・誘導スタッフ配置等は、出展者様にて手配をお願いいたします。
- 出展者様起因による現場対応が発生した場合、費用（人件費、交通費、宿泊費など）に関しては出展者様にてご負担をお願いいたします。
- 会期中トラブルなどが発生した場合、保守・メンテナンスなどの対応をお願いいたします。
- 不特定多数の来場者に対しての、アンケートやリーフレット等広告宣伝物の配布などは出来かねます。ただし、説明、体験をいただいた来場者に対しての配布は可となります。配布物は、事前に内容を確認させていただく場合がございます。

スケジュール

参加申込〆切 : 2025/2/28(金)

※参加申込〆切以降の申込となる場合は事前に事務局までご相談下さい。

参考) 2025/2月上旬~3月末: 申込内容に応じた出展調整・審査期間

※出展調整・審査にあたって事務局からお申込内容の確認をさせていただく場合がございます。

出展者決定 : 2025/4月中

出展者説明会 ① : 2025/5月中旬

ご請求書送付 : 2025/7月下旬

お支払い期限 : 2025/8月末日

出展者説明会 ② : 2025/9月中旬

搬入開始 : 2025/10/22 (水)

※上記スケジュールは、今後変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

Tokyo Future Tour 2(仮)

参加申込はこちら



- 参加申込は「Tokyo Future Tour 2(仮) 参加ガイド」の記載事項を了承の上、参加申込フォームにアクセスし、必要事項をご記入ください。2025年2月28日（金）までに必要事項及び必要書類を提出（アップロード）してください。



Tokyo Future Tour2(仮) に関するお問い合わせ

JAPAN MOBILITY SHOW 2025 企画コンテンツお問い合わせフォーム

以下URLよりアクセスいただき、質問項目にご記入の上、フォームよりお問い合わせください。

<https://forms.office.com/r/7yRxb9aYCM>

※お問い合わせをいただいた日より3営業日以内にご連絡をさせていただきます。

お問い合わせ内容によっては、回答にお時間を頂戴する可能性がありますので、予めご了承ください。

※当事務局からのメールが届いていない場合は、

future2025@jms2025.com からのメールを受信できるよう設定していただき、再度ご連絡をお願いいたします。

Mobility Culture Area (仮)

Mobility Culture Area^(仮)

募集概要

coming soon ...
(25年4月中旬予定)

これまでのモーターファンはもちろん、モビリティへの関心が薄い方にも、
JMSをきっかけに、もっとモビリティ自体に魅力を感じてもらえる機会を創出します。
未来の乗り物だけでなく、様々なカルチャーに根差したモビリティコンテンツをご用意する予定です。
各種ご参加メニューの準備が整い次第ご案内いたします。

※検討・開発中のメニューにつき、セールス有無・内容等が変更になる可能性があります。

Mobility Culture Area^(仮) に関するお問い合わせ

JAPAN MOBILITY SHOW 2025 企画コンテンツお問い合わせフォーム

以下URLよりアクセスいただき、質問項目にご記入の上、フォームにてお問い合わせください。

<https://forms.office.com/r/7yRxb9aYCM>

※お問い合わせをいただいた日より3営業日以内にご連絡をさせていただきます。

お問い合わせ内容によっては、回答にお時間を頂戴する可能性がありますので、予めご了承ください。

※当事務局からのメールが届いていない場合は、

support@jms2025.com からのメールを受信できるよう設定していただき、再度ご連絡をお願いいたします。

2023年の *Mobility Contents* の様子



Startup Future Factory^(仮)

Startup Future Factory^(仮)

概要

豊かで夢のあるモビリティ社会を創りたい、この想いを推し進めるべく、2025年も、スタートアップ・事業会社など企業同士のビジネス共創のきっかけを創出します。

現在約1,000社が登録しているMeet-up Boxも引き続き活用し、オンラインとリアル双方で「モビリティにおけるビジネスの熱」を高めていきます。

オンライン

新しい仲間づくり

01



次世代を担う
スタートアップ企業の
応援と仲間づくり

事業共創の推進

02



サプライチェーン強靱化に
向けた事業共創

リアル



オンラインコミュニケーションツール

Meet-up
Box



「登録はこちら」

ブース出展

330,000円 ~ 385,000円 (税込) ※左記の幅で予定

募集①

Meet-up Box

ビジネスマッチング
施策も継続!

社会課題の解決や、環境への対応、付加価値創造など、未来のモビリティ社会の構築に向けて、重要になる複数のテーマを設けて、次世代を担うスタートアップ企業を募集します。
よりビジネス共創意欲の高いプレイヤーが集まるエリアを目指します。

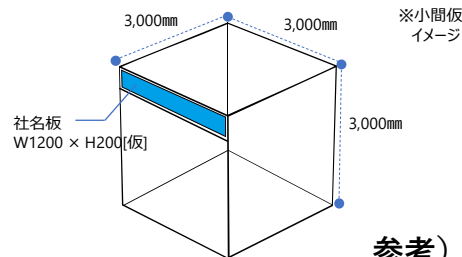
実施概要

●実施日程：2025年10月29日(水) - 11月9日(日) / ●実施場所：東京ビッグサイト 西展示棟 (予定)

※4日間通し出展を3回転で150社想定

●予定ブース数：100～最大150枠 / ●出展規程：今後ご案内 / ●募集テーマ：調整中
2023年：100社・2024年：145社のスタートアップが出展

□ ブースサイズ：3m × 3m の9㎡ / 小間 (予定) / 1社1小間想定



※ 大学・研究機関は上記条件と異なる可能性があります。
詳細決まり次第、合わせてご案内します。

参考) 2023年のピッチコンテスト上位3社の出展は決定しております。

グランプリ：株式会社 NearMe

優秀社：Global Mobility Service 株式会社・Zip Infrastructure 株式会社

参考

ブース出展で期待できる7つの効果

① ネットワーキング

業界の専門家や投資家、他のスタートアップとのつながる機会

② ブランディング

自社のブランドを広め、認知度を向上させるチャンス

③ フィードバック収集

来場者や専門家から直接フィードバックを得て、製品やサービスの改善点を発見

④ 投資の機会

投資家との接触が増える、資金調達のチャンス

⑤ 市場調査

他のスタートアップや競合の動向・市場のトレンドやニーズの把握

⑥ パートナリシップ

ビジネス共創の可能性を探るための関係構築

⑦ 露出機会

メディア露出によるPRや販促効果の機会



Brand



Marketing



Enhance
Media
exposure

ピッチコンテスト & アワード（エントリー募集）

募集②

2025年は成長ステージ別で2部門に区分した「ピッチコンテスト & アワード」を実施します。
大会方式は前回同様、事前審査を行い決勝ピッチコンテストに出場できる企業を決める流れとなります。

①シード/アーリー部門

事業アイデアは既に持っているが起業前、
または起業はしているが今後マネタイズ予定の企業

事前審査を通過した
15社

賞金

※前回同様、ピッチの日本最大級額で調整中



②ミドル/レイター部門

事業が単月黒字化し、継続成長する企業、
または事業成長が軌道に乗り、拡大路線へ進む企業

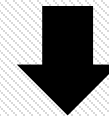
事前審査を通過した
15社

**投資/PR支援
事業会社リソースの提供**

※調整中



2023年の2倍
の合計30社



参加対象

決勝進出枠

インセンティブ

スケジュール

①ブース出展

②ピッチコンテスト&アワード

募集受付開始 2025/4月中旬

ブース募集〆切 5月下旬（予定）

出展者確定 6月下旬（予定）

出場者確定 7月下旬（予定）

出展物申請 8月下旬（予定）

プレゼン資料 9月上旬（予定）

会期本番

Startup Future Factory^(仮)

お申込はこちら

申込フォーム

coming soon ...

(25年4月中旬予定)

Startup Future Factory^(仮) に関するお問い合わせ

JAPAN MOBILITY SHOW 2025 企画コンテンツお問い合わせフォーム

以下URLよりアクセスいただき、質問項目にご記入の上、フォームよりお問い合わせください。

<https://forms.office.com/r/7yRxb9aYCM>

※お問い合わせをいただいた日より3営業日以内にご連絡をさせていただきます。

お問い合わせ内容によっては、回答にお時間を頂戴する可能性がありますので、予めご了承ください。

※当事務局からのメールが届いていない場合は、

support@jms2025.com からのメールを受信できるよう設定していただき、再度ご連絡をお願いいたします。

Out of KidZania in JMS2025

こども達に「クルマ・バイク本来の楽しさ」や「未来のモビリティ社会」への夢、ものづくりの魅力を体験いただくパビリオン

Out of KidZania in JMS2025 出展

募集要項

ファミリー層に人気のこども向け職業・社会体験施設「キッザニア」との特別コラボレーション。

次世代を担う子どもたちに向けた各社各様の職業体験ブースを出展いただき、

『人・モノ・コトの移動』に関する、様々な体験を提供し、社会へ対する好奇心や夢を抱く心を育みます。

実施概要

●実施日程：2025年10月29日(水) – 11月9日(日) / ●実施場所：東京ビッグサイト 南展示棟（予定）

●予定体験人数：10,000名 / ●対象者：小学生および未就学児（※プレスは別途対応） / ●体験料：無料（予定）

□ 展示面積：全体（共通通路含む）で2,000～3,000㎡程度を想定 / 1社あたり50～100㎡程度

□ 出展料：自工会・共催団体会員又は組合員 575,700円／小間（税込）

※1小間：約9㎡（2.97m×2.97m）を基準にスペース渡し

会員外の企業または団体 695,400円／小間（税込）

□ 共同施工費： 330,000円／小間（税込）

※出展料の請求時に合わせて請求させていただきます。

共通ファサードのデザイン／制作／施工は、事務局にて一括して行います。出展者にはこれに係る費用として上記をご負担をいただきます。

About KidZania

APPENDIX



働くことの楽しさを体感し、
自分の興味・趣向が見つかる！

Pavilion 約 60 個の
パビリオン
= 仕事やサービスの「体験場所」

ex. 病院

Activity 約 100 種類の
アクティビティ
= 仕事やサービスの「体験内容」

ex. 医師、看護師、救急救命士

キッザニアは3歳～15歳のこどもを対象とした職業・社会体験施設。世界各地で展開され（17か国26か所※2023年3月現在）、日本国内には「キッザニア東京」「キッザニア甲子園」「キッザニア福岡」の3施設がある。
現実社会の約3分の2サイズの街並みに、実在する企業が出展するパビリオンが建ち並び、さまざまな仕事やサービスを体験できる。
仕事体験後、給料としてキッザニアの専用通貨「キッゾ」を受け取ることができ、施設内での買い物や銀行への預金などリアルな経済活動を通して、楽しみながら社会のしくみを学ぶことができる。

※自動車メーカーは、三菱自動車が出展

（運転免許試験場※三施設共通、レンタカー※東京・甲子園、カーデザインスタジオ※東京・福岡、自動車工場※甲子園のみ）

About KidZania

APPENDIX

職業・社会体験を通して子ども達の生きる力を育む



Location Map



キッズニアは、全国**3ヶ所**にある**3～15歳**の子ども達が楽しみながら職業・社会体験ができる屋内型施設です。

実社会の約2/3サイズのリアルな街並みの中で、約**100種類**の仕事やサービスなどが用意されており、専用通貨「キッゾ」を稼ぐ、貯める、使うといった経済活動も、子ども達が能動的に行っていきます。キッズニアでの体験は、高い教育的要素も期待されており、学校の課外授業としても多く活用されています。

楽しみながら、社会の仕組みを学ぶことができる「こどもが主役の街」



エデュテインメントとは、英語で教育を意味するエデュケーション（education 学び）と、エンターテインメント（entertainment 楽しさ）を組み合わせた造語のことです。

キッズニアでは、エデュテインメントを、単に「楽しく学習」するものにとらえるのではなく、**楽しさの中に「学び」や「気づき」があるもの**として考えています。まずは、子ども達にキッズニアで楽しく遊んでもらうこと。そして、体験を通して自ら気づき、学んでくれることを目指して、より良いエデュテインメント・タウンに進化・発展させるべく、日々活動しています。

スケジュール

申込み受付開始 2024/12/13 (金) 10:00～

出展申込〆切

3/31 (月) ～17:00

出展受理メール送付（出展申込・契約完了）

出展確定

出展料請求書送付（郵送）

出展料払込期限

5/30 (金) ～17:00

※上記スケジュールは、今後変更になる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

Out of KidZania in JMS2025

お申込みはこちら

申込フォーム



(24年12月13日より申込み開始予定)



Out of KidZania in JMS2025 に関するお問い合わせ

JAPAN MOBILITY SHOW 2025 企画コンテンツお問い合わせフォーム

以下URLよりアクセスいただき、質問項目にご記入の上、フォームよりお問い合わせください。

<https://forms.office.com/r/7yRxb9aYCM>

※お問い合わせをいただいた日より3営業日以内にご連絡をさせていただきます。

お問い合わせ内容によっては、回答にお時間を頂戴する可能性がありますので、予めご了承ください。

※当事務局からのメールが届いていない場合は、

support@jms2025.com からのメールを受信できるよう設定していただき、再度ご連絡をお願いいたします。

Food Area_(仮)

Food Area_(仮)

募集概要

coming soon ...
(25年4月中旬予定)

従来のバリエーション豊富なお料理ラインナップだけでなく、
2025年は、**飲料メーカー様**や**フードサービスを提供している企業様**などを
新しいモビリティ産業の仲間としてお迎えできる様に、
参加しやすいメニューをご用意する予定です。

※検討・開発中のメニューにつき、セールス有無・内容等が変更になる可能性があります。

Food Area_(仮) に関するお問い合わせ

JAPAN MOBILITY SHOW 2025 企画コンテンツお問い合わせフォーム

以下URLよりアクセスいただき、質問項目にご記入の上、フォームよりお問い合わせください。

<https://forms.office.com/r/7yRxb9aYCM>

※お問い合わせをいただいた日より3営業日以内にご連絡をさせていただきます。

お問い合わせ内容によっては、回答にお時間を頂戴する可能性がありますので、予めご了承ください。

※当事務局からのメールが届いていない場合は、

support@jms2025.com からのメールを受信できるよう設定していただき、再度ご連絡をお願いいたします。

2023年の *Food Contents* の様子



3 | プロモーション・ サポートメニュー

※費用や内容は今後変更になることがあります。現時点での予定としてご確認ください。

トークステージ協賛

○様々なモビリティに関わる皆様独自のトークコンテンツを実施いただけるステージ利用権利になります。

- 会場：西展示棟アトリウム特設ステージを予定
- 枠数：設定中
- 内容：実施内容・時間については、個別にご相談となります。

費用： **1,500,000円～（税込）／枠**



ピッチアンドアワード協賛

○スタートアップエリアにて実施するピッチコンテストにおいて、貴社の冠名称権利を設けたメニューになります。賞金の授与や、受賞企業とのコネクティング、審査会へのご参加などを予定しております。現状2枠予定。

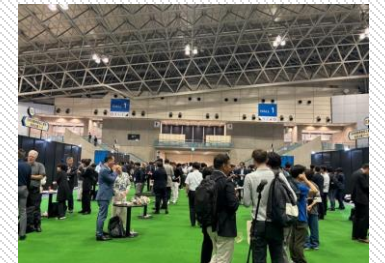
費用： **10,000,000円～（税込）／部門**



ネットワーキングパーティー協賛

○JMSへ参加される企業様どうしの交流を目的にネットワーキングパーティーを実施予定です。ネットワーキングパーティーの主催権利に際して、参加企業の方とのネットワーキングおよび貴社独自のコンテンツの提供も検討いたします。内容に関してはご相談ください。

費用： **5,000,000円～（税込）**



※費用や内容は今後変更になることがあります。現時点での予定としてご確認ください。

アドボード/アドサイネージメニュー

○会場内に設置するアドボードやサイネージ広告

来場者導線上の目立つ場所に設置することで、
貴社の製品・サービスの認知獲得及びブースへの来場誘致を図ります。

費用：

500,000円～（税込）



公式アプリ/サイトバナーメニュー

○来場者が自身のスマートフォンに入れる公式アプリ内でバナーを掲出できる協賛メニュー

貴社サイトに誘引することで、出展内容の認知・理解獲得やブースへの来場誘致を図ります。

参考）2023年の「推しモビ図鑑」は約20万ダウンロードがありました。

2025年はJMS公式のイベントアプリへと進化を予定し、40万ダウンロードを目指しております。

費用：

500,000円～（税込）

2023年参考



スポンサー



プロモーション・サポートメニュー

お申込みはこちら

申込フォーム

coming soon ...
(25年4月中旬予定)

以上はまだ一部になります。

その他、「こんなことができないか」などございましたら、柔軟に企画いたしますので、
以下、お問い合わせフォームよりご連絡お願いいたします。

プロモーション・サポートメニューに関するお問い合わせ

JAPAN MOBILITY SHOW 2025 企画コンテンツお問い合わせフォーム

以下URLよりアクセスいただき、質問項目にご記入の上、フォームよりお問い合わせください。

<https://forms.office.com/r/7yRxb9aYCM>

※お問い合わせをいただいた日より3営業日以内にご連絡をさせていただきます。

お問い合わせ内容によっては、回答にお時間を頂戴する可能性がありますので、予めご了承ください。

※当事務局からのメールが届いていない場合は、

support@jms2025.com からのメールを受信できるよう設定していただき、再度ご連絡をお願いいたします。

申込・お問い合わせ一覧

申込・お問い合わせ一覧

1

部門出展

- 乗用車部門
- 二輪車部門
- 商用車部門
- 車体部門
- 部品・機械器具部門
- モビリティ関連部門 **【新設】**

出展申込 募集期間：2024/11/21（木）～2025/2/28（金）



申込サイト

- 出展申込は「JAPAN MOBILITY SHOW 2025 規程」の記載事項を了承の上、本ショー・オフィシャルWebサイトより、出展申込サイトにアクセスし、お申込みください。お申込みの際は、必要事項の入力、出展申込書に社印を押印の上、2025年1月31日（金）までに提出（アップロード）してください。
- 事務局が出展申込書を受領後、出展申込金（申込面積の50%相当額（税込）※）の請求書を発行しますので、請求書に記載された金額を支払期日までに精算して下さい。

※詳しくは「JAPAN MOBILITY SHOW 2025 規程」をご確認ください。

新規出展者（前回JAPAN MOBILITY SHOW 2023に未出展）は、申込面積100%相当額（税込）になります。

出展申込に関するお問い合わせ

一般社団法人日本自動車工業会
次世代モビリティ領域・ショー担当
TEL：03（5405）6127

<https://www.japan-mobility-show.com/app/contact/>

規程・施工・消防・運営に関するお問い合わせ

JAPAN MOBILITY SHOW 2025
東京ビッグサイト事務局（株東京ビッグサイト）

TEL：03（5530）1369

E-Mail：jms@tokyo-bigsight.co.jp

運営時間：平日 9：00～17：00

※土・日・祝・年末年始：12月28日（土）～1月5日（日）はお休みさせていただきます

2 | 企画コンテンツ参加

● Tokyo Future Tour 2(仮)

申込・お問い合わせ一覧

出展申込 募集期間：2024/11/21（木）～2025/2/28（金）



申込フォーム

- 出展申込は「Tokyo Future Tour 2(仮) 参加ガイド」の記載事項を了承の上、参加申込フォームにアクセスし、必要事項をご記入ください。2025年2月28日（金）までに必要事項及び必要書類を提出（アップロード）してください。

Tokyo Future Tour2(仮) に関するお問い合わせ

JAPAN MOBILITY SHOW 2025 企画コンテンツお問い合わせフォーム

以下URLよりアクセスいただき、質問項目にご記入の上、フォームよりお問い合わせください。

<https://forms.office.com/r/7yRxb9aYCM>

※お問い合わせをいただいた日より3営業日以内にご連絡をさせていただきます。

お問い合わせ内容によっては、回答にお時間を頂戴する可能性がありますので、予めご了承ください。

※当事務局からのメールが届いていない場合は、

future2025@jms2025.com からのメールを受信できるよう設定していただき、再度ご連絡をお願いいたします。

申込・お問い合わせ一覧

2

企画コンテンツ参加

- Startup Future Factory(仮)
- Out of KidZania in JMS2025
- Others
 - Mobility Culture Area(仮)
 - Food Area(仮) ※順次追加/更新予定

出展申込

coming soon ...

(25年4月中旬予定)

Out of KidZania in JMS2025
24年12月13日～ 申込開始予定



出展申込に関するお問い合わせ

JAPAN MOBILITY SHOW 2025

企画コンテンツお問い合わせフォーム

以下URLよりアクセスいただき、質問項目にご記入の上、
フォームよりお問い合わせください。

<https://forms.office.com/r/7yRxb9aYCM>

※お問い合わせをいただいた日より3営業日以内に
ご連絡をさせていただきます。 お問い合わせ内容によっては、
回答にお時間を頂戴する可能性がありますので、予めご了承ください。
※当事務局からのメールが届いていない場合は、support@jms2025.com からの
メールを受信できるよう設定していただき、再度ご連絡をお願いいたします。

3

プロモーション・ サポートメニュー

- トークステージ協賛
- ピッチアンドアワード協賛
- ネットワーキングパーティー協賛
- アドボード/アドサイネージメニュー
- 公式アプリ/サイトバナーメニュー

※順次追加/更新予定

申込

coming soon ...

(25年4月中旬予定)

申込に関するお問い合わせ

JAPAN MOBILITY SHOW 2025

企画コンテンツお問い合わせフォーム

以下URLよりアクセスいただき、質問項目にご記入の上、
フォームよりお問い合わせください。

<https://forms.office.com/r/7yRxb9aYCM>

※お問い合わせをいただいた日より3営業日以内に
ご連絡をさせていただきます。 お問い合わせ内容によっては、
回答にお時間を頂戴する可能性がありますので、予めご了承ください。
※当事務局からのメールが届いていない場合は、support@jms2025.com からの
メールを受信できるよう設定していただき、再度ご連絡をお願いいたします。